



地元企業が語る!!

清田の水は、こんなにおいしいんです。

北海道コカ・コーラ
ボトリング株式会社
(本社：清田区)



いま大注目!!
清田の水!!

清田の天然水 脚光

Q どうして清田に本社工場を建てたんですか？

A 千歳からつながる弾丸道路があったこと、水質が安定したおいしい水を採取できることが大きな要因だったと聞いています。

Q 清田の水を使った「い・ろ・は・す」の評判は？

A おかげさまで好調です。ここでくみ上げた「清田の水」を使った製品は道内に流通しているのですが、夏場など一部、首都圏に出回ることもあります。

地元の水なので、外国産の水より安心していただけるという面もあるのかな、と思っています。

Q 清田ふるさと遺産に「清田の水」が選ばれていますが、ご存じでしたか？

A 実は、もともと会社で「ふるさと遺産」の存在は一部の者しか知らなかったんです(苦笑)。でも、ふるさと遺産をアピールさせてもらったことで商品の知名度も上がりました。今後も地元との連携をいろいろ考えていければと思っています。



7月23日付
北海道新聞夕刊

7月、こんな見出しが北海道新聞の1面を飾り、商品化を機に注目を集める清田の水が取り上げられました。

地元では「名水」としてすでに知られており、まちづくりの主役として地域の活性化に一役買うことが期待されています。



Q 「い・ろ・は・す」になった清田の水の昔、教えてください！

A 昔からほんとにいい水が出てね。弾丸道路を通過して千歳や恵庭に行く月寒の兵隊さんたちや馬が、清田で休憩する時にこの水を飲んだ。札幌からわざわざくみにくる人もいたりして、割と有名だったんだ。

Q 水がいいと、作物にもよかったですね。

A よかったよ。今じゃ清田に田んぼなんてほとんどなくなっちゃったけど、当時は札幌の寿司屋なんかでも「清田のコメはうまい」って評判でね。井戸水だけじゃなく、いろんなところにいいわき水があったんだ。だからミズバショウなんかもいつとき知られていたしね。



はやし しげる
林 茂さん・トキさん

バイクに乗ったり、テレビやカメラ、蓄音器などをいち早く買ったりと「ハイカラさん」だったというすてきなご夫婦。

Q コカ・コーラが清田にできたときのことは、覚えてますか？

A よく覚えてるよ。農家は社が来たからね。コーラ自体まだよく知らないのに工場が先に来たんだ。婦人会とか老人会だとかで見学に行ったんだよね。地元の人であそこに就職する人もたくさんいたし、転校生も増えたんだ。やっぱり清田の発展の第一号だよ。それもこれも、いい水が清田にあったからなんだろうねえ。

取材を終えて

昔の話をいろいろと聞くのは新鮮な体験で、楽しかったです。ゼミでもこうした調べものは行いますが、実際にその時代を生きただけから語ってもらう話は、本や資料とはまた違った、生き生きとした印象が強く、とても勉強になりました。

もっと時代背景を知っていればと思いましたが、また勉強して詳しくお話を聞かせていただきたいです。

!! 知らない人は、これを機に。

清田ふるさと遺産

平成19年に区誕生10周年を記念して、12の「清田ふるさと遺産」を選定しました。

現在、民間団体「清田まるごと博物かん」が遺産を生かしたまちづくり活動に取り組んでいます。

